

凍結防止ハンドル上部 取扱説明書

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ここに示した「表示項目」は、状況により重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

用語及び記号の説明



警告

この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示しています。



注意

この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。



警告

- ・排水には十分にご注意ください。
- ・凍結防止ハンドル上部が動き流れ出した水が地面で凍結し、すべて怪我をするおそれがあります。



注意

- ・冬期間は蛇口をホースにつないだままにしないでください。又、蛇口の下には、十分な空間を確保してください。
- ・ホースの中での凍結又は、蛇口吐水口での凍結で機能がはたせなくなるおそれがあります。
- ・こまパッキンの清掃、交換時以外は、分解・改造をしないでください。故障や事故の原因となります。

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店、販売店へ修理を依頼してください。

「蛇口を閉めても水が止まらない」

- ・凍結防止のため一度開いた弁は、感知部の水温が4.5℃以上に上がらない時は水が止まらないことがあります。
- ・こまパッキン部や漏れ口の穴にゴミが噛んでいると水が止まらなくなることがあります。その場合は裏面の「取付方法」を参考に、凍結防止上部を取外し、内部のゴミを取除いてください。
- ・こまパッキン破損の場合は水が止まらなくなることがあります。市販のコマ用パッキンと交換してください。

「気温が下がっても水が漏れない」

- ・漏れ口の穴にゴミがつまっていると水が出なくなることがあります。凍結防止上部を取外し、内部のゴミを取除いてください。
- ※上記作業をする場合は、必ず元栓を閉めてください。

使用方法・仕様・各部のなまえ

使用方法

平常時は普通の蛇口と同じ様に使用できます。

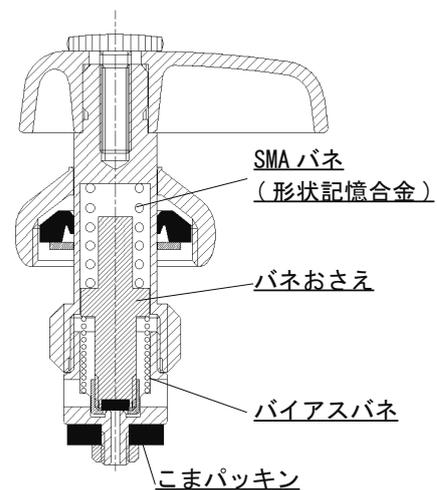
止水の状態周辺温度が下がると SMA バネ（形状記憶合金）が温度を感知して収縮しバネおさえがバイアスバネに押し上げられ自動的に水を漏らします。

水の温度が上昇すると SMA バネが元の形状に戻り自動的に水が止まります。

仕様

| | | |
|--------|---|---------------|
| 給水圧力 | 最低必要水圧 | 0.05 MPa(流動時) |
| | 最高水圧 | 0.75 MPa(静水圧) |
| 使用可能水質 | 水道水及び飲用可能な井戸水 | |
| 作動温度 | 約2℃ | |
| 停止温度 | 約4.5℃以上 | |
| 作動時流量 | 450ml/min以上(0.05 MPa時) ※1分間に牛乳瓶約2本分(400ml)の水を流すと凍結防止に効果的です。 | |
| 取付条件 | ・外気温が-15℃以上であること。 ・蛇口周辺温度が4.5℃以上になること。 ・JIS規格水栓、及び同等品。 (普及品、一部特殊な水栓、メーカーにより合わない場合があります。) | |

各部のなまえ



凍結防止ハンドル上部 施工説明書

工事店様へのお願い

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取付けてください。
取付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。
なお施工完了後、この施工説明書を「取扱説明書」とともにお客様にお渡しください。



注意

- ・凍結防止ハンドル上部取付け時は必ず元栓を開けて作業をしてください。
- ・給用水蛇口として使用してください。(給湯用蛇口には使用できません。故障の原因となります。)

施工上の注意

- スピンドルネジサイズ TW19 山 8、袋ナットネジサイズ W24 山 20 の JIS 規格水栓、同等品に取付けできます。普及品・一部の特殊な水栓、メーカーにより合わない場合があります。
- ご使用の水道が
 - ① 給水圧力が 0.05 ~ 0.75MPa であること
 - ② 水道本管の水温 (蛇口をあけて 1 ~ 2 分後の水温) が 4.5℃以上であること。
- 外気温度が -15℃以上であること。屋内の水栓で使用し、外気温が急激に下がった場合は凍結防止ハンドル上部が働かないうちに屋外の配管が凍結することがあります。
- 蛇口の周辺温度が 4.5℃以上になること。日中でも 4.5℃以上にならない場合は漏れが止まらないおそれがあるため使用できません。

施工手順

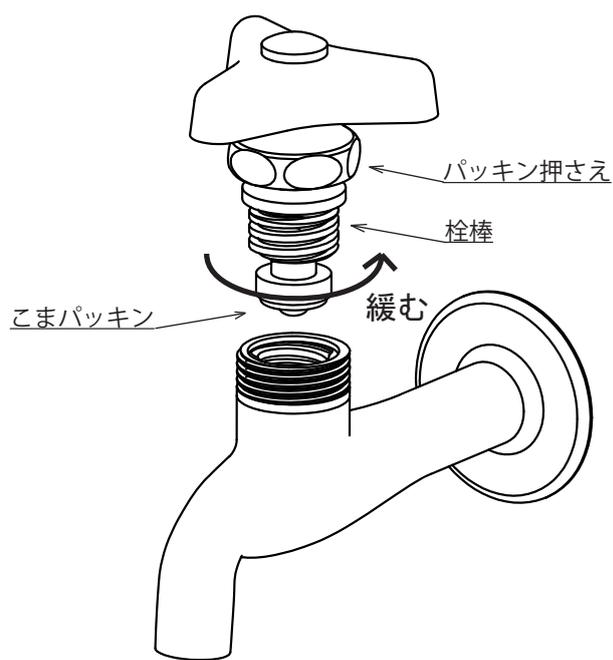
- 1 元栓を開めます。
- 2 蛇口の「パッキン押さえ」をスパナ等で緩め、「栓棒」を外します。
- 3 <普通コマ>を外した後に<凍結防止ハンドル上部>を取付けます。※
「三角パッキン」がしっかりと入っているのを確かめながら「パッキン押さえ」をねじ込みます。

※重要

取付ける前に配管内のシールテープくずやごみをきれいに取り除き、必ず通水して配管内のごみを完全に洗い流してください。水栓金具内にごみなどが混入すると止水不良や水栓の故障のおそれがあります。

- 4 元栓を開けます。

普通コマ



凍結防止ハンドル上部

